



写真左から、森元英司氏、林長也HVA専務理事、
パンさん、森元國行会長、岩附孝次HVA会長



レポートの“P”は、Philanthropy（フ
ィランソロピー・企業などが地域活動に
参加すること）、Peace（ピース・広島
のアイデンティティとしての平和）、
Public（パブリック・公共に開かれている）
などの“P”をイメージしています。

ひろしまの会社のおもしろ Pレポート REPORT

あなたの知らないところで、社会貢献活動に取り組む広島の企業はたくさんあります。このコーナーでは、そんな企業を発掘してご紹介します。さて、今回はどんな企業が登場するのでしょうか？

不二ビルサービスが行う 社会貢献活動

広島ベトナム協会設立のきっかけ

株式会社不二ビルサービスが行っている社会貢献活動は、広島ベトナム協会（HVVA）の運営です。
日本国内に2国間交流の協会はたくさんありますが、自治体や大企業の運営が多い中で、この協会は、不二ビルサービスの名誉会長森元國行さん（78）の活動をきっかけに設立された、ユニークな協会です。

森元会長は、戦前ベトナムに設立された南洋学院（昭和17年8月〜21年2月廃校）の二期生として学んだ経験をお持ちです。その3年間、ベトナムの人々にとっても親切にされたことから、ベトナムという国に対して非常に恩義を感じていました。その思いがベトナム戦争末期、首都サイゴンが陥落した昭和45年（1970年）、広島に留学していた私費留学生への支援

申し出となったのです。本国からの送金途絶えて途方に暮れている留学生を見るに見かねて、ベトナム協会の前身である「YMCAアジア留学生奨学会」設立の呼び掛けに、すぐさま応じられたそうです。この会は、光町にあったアジア文化会館のベトナム学生を中心に奨学金支援を続け、その人数はこれまで28年間で約200人に達しています。

広島ベトナム協会ならではの活動を

現在の協会は、昨年10月17日に設立されましたが、主な活動は三つあります。一つは、ベトナムからの私費留学生に奨学金を支援する「ベトナム留学生支援基金」の運営。二つ目は、性的虐待を受けたストリートチルドレンの少女たちを支援・擁護する施設「The Little Rose Warm Shelter」（小さなバラの暖かい家、98年設立）の運営費や補修費支援です。三つ目が、ホーチミン市の視力障害者施設や脳器質傷害者施設の充実及び運営費を支援している、「ブ



「The Little Rose Warm Shelter」で暮らす人々と、訪問した協会メンバー

ング・サング・クラブ広島」の活動支援です。

これらの活動資金として、毎年、不二ビルサービスから100口（法人1口1万円）、森元会長から200口が贈られています。現在の会員は、個人・法人合わせて250人にも上ります。

そのほか年4回、「広島とベトナム」という協会広報誌を発行。協会の活動報告と、活動参加の呼び掛けを行っています。個人会員1口3千円という手軽感から、会員は個人が半数以上。ベトナム料理教室やベトナム語講座などは、親しみやすいと評判です。

また、企画運営委員会を設け、現役大学生なども参加。委員の一人、広島市立大学院生のフアン・タン・ビック・パンさんが作ったホームページは、今年6月末オープンしたばかり。ぜひ、アクセスしてみたい（左下）。ベトナム協会は、経済的支援だけでなく、「日本を知る」という交流支援も心掛けています。

協会を会社内に置くことは、何かと負担になるもの。それでも協力を惜しまないのは、ベトナムに対する並々ならぬ思い入れがあるからと思われる。



パーティーで披露した廣坑節



2月25日、ベトナムホーチミン市で行われた、日越交流パーティーの様子

株式会社不二ビルサービス
昭和38年（1963年）設立、取締役社長は森元英司氏。資本金2千万円、従業員約120人。ビルメンテナンスから清掃など建物の総合管理を手がける会社。近年は、在宅介護サービスを始めるなど、事業を多角化。

INFORMATION

広島ベトナム協会（HVA）

〒730-0013 中区八丁堀15-10
セントラルビル9階（㈱不二ビルサービス内）
TEL 082-511-8152・FAX 082-511-8153
E-mail hirovna@fujibiru.co.jp
URL <http://www11.con.ne.jp/hva>